

【表紙】
少年武士道 全四卷

【表紙 裏】
【1頁】
(十六ミリ)
少年武士道
全四卷 四式六米

台湾総督府
○第参四〇号
検閲済
有効期間
自昭和拾六年三月五日
至昭和拾九年三月四日

活動写真「フィルム」検閲規則第十条第二項ニ依リ手数料ヲ免除ス
障害ナシ

【2頁】
少年武士道 全四卷

【3頁】
便概
村井君は父を早くから失ひ母は病床にあつた生活苦しい処から姉は職業婦人として働き夜は造花の内職をして居た
或る日宿題をやつて行かなくて先生に叱られたが仲好しの川上君は村井君の事情を知つてなにかと便宜を與へるのだった。
川上君は大変成績がよかつたが体があまり丈夫でなかつた出征中の彼の父は戦地の便りには何時も子供の体を心配してゐた。川上君がいぢめられて帰つて来た時祖父は父からの手紙を読み聞かせた。体位向上と精神を練磨せよとの父の言葉に励まされた川上君は其の後勉強の余暇には学校の剣道部に入り体力と精神力を養つた
年一度の紅白試合に栄冠は遂に彼の上に輝いた。体力と精神力、この二つ

の涵養こそ将来の日本を背負つて立つ少国民に與へられた課目である。
終

第一卷

字幕

1. 少年武士道

2. 十六耗版提供 上田商会

3. 企画 永井勇吉

演出 山田直

【4頁】

撮影 小野隆司

4. 片をならべて兄さんと

今日も学校へ行けるのは

兵隊さんのおかげです

5. お国のために

お国のために戦つた

兵隊さんのおかげです

6. “昨日の宿題みんなやつて来ましたか”

7. “村井君どうしたやつて来なかつたのか”

8. “先生：村井君は家が困つて居るもんだから新聞配達をやつてるんです
ですから宿題をやる暇がないんです”

9. “村井君今岩田君が言ったやうに本当に新聞配達して居るのか”

10. “岩田君 君やつて見給へ”

11. “君間違つてゐるぢやアないか”

12. “ぢやア川上君やつて見給へ……”

13. “よろしい村井君どんな事情があつても宿題はちやんとその日の中
にして置かなければいけないよ”

14. “何だつて黙つてるんだいお前が悪いから僕まで叱られたぢやない
か”

15. “岩田君止し給へ”

16. “だつて君弱い者いぢめぢやないか”

17. “何だつて？ 勉強が出来たつて威張るなよ”

18. “村井君どうして新聞配達なんかしてるの？ 僕に出来る事ならどんな事だつてしてあげるからね話して見給へ僕のお父さんは出征して居るけれどおぢいさんお母さんも家にゐらつしやるのだから……”

19. “僕のお父さんはずっと前に亡くなつてお母さんがたった一人で働いてゐたのに病氣になつてしまつたんだ”

20. “お姉さんは晝会社で働いて夜は家で内職をしてるんだヨ……”

21. “それだけでは足りないから僕も新聞配達をしたり夜はお姉さんの内職の手伝ひをしてるんだ”

22. “けれどこの位戦地の兵隊さんの事を思ふとなんでもないよ

昨夜もおそく迄お姉さんの手伝ひをしたので宿題をやる暇がなかつたんだ”

23. “本当に困つたねえ家の事も大事だけれど学校の事だつて大事だからねえ 何とかして勉強出来る方法ないかなア”

24. “僕本当は自転車欲しいんだ自転車さへありや配達だつて早く出来るしきつと勉強する時間だつてあると思ふんだけど自転車なんて逆も……”

25. “いゝ月ぢやのう治子 保雄も前線で今頃はどんな激しい戦闘をしているかも知れん それにこうして月を見てゐられるのも皆兵隊さんのおかげぢや……”

26. “保雄は秀坊の事ばかりを心配しとる戦地から来る手紙はいつも秀坊の事ばかりぢやから”

27. “お父さん僕お父さんに買つて頂いた自転車お友達に貸していゝかしら”

28. “お姉ちゃんお金があるといゝねえ”

第壹巻 終

【5頁】

第貳巻

1. “川上の書方うまいなあ”

2. “書方は上手でも本剣体操は下手だよ”

3. “正面を打てッ！”

4. “エッ！！”

5. “川上もつと元気よくやれ”

6. “エッ！！”

7. “今日だつて川上君は先生に叱られたぢやないか”
8. “勉強が出来たつてなんだい それに村井君と馬鹿に仲良くしてるんだぜあんなのになんか負けてたまるもんか”
9. “僕だつて剣道部員だ”
10. “清さんとても嬉しさうねえ”
11. “あゝ僕とても”
12. “よく川上の坊ちゃんにお礼を云ふんですよそして一日も早くお返し出来る様にねえそのうちお母さんだつてきつと働く様になりますからねえ”
13. “これさへあれば配達うんと出来るよそれに勉強だつて出来るんだから嬉しいなあ……”
14. “僕本当に嬉しいんだ川上君どうもありがとう”
15. “又云つた今度言うつと罰金だよ”
16. “おい皆んな村井が自転車に乗つて来るぜ”
17. “オイ 村井この自転車お前のかい”

【6頁】

18. “きつとどこかで借りて来たんだよ”
19. “一寸乗らせてくれよ”
20. “駄目だよ僕急いでゐるんだから”
21. “玩具の花一杯持つてるぜ”
22. “内職やつてるんだよ”
23. “岩田君止し給へ この自転車はね僕が借してあげたんだ何にも知らない癖に余計な事言ふんじやないよ”

第貳卷終

第参卷

1. “どうしたんだ誰かにいぢめられたのかそれとも喧嘩したのか泣いて帰つて来たりして戦地に居るお父さんに申訳がないと思はないか……”
2. “秀雄 お前は立派な兵隊さんの子ぢやアないかもつとしつかりした強い子供にならなきやア駄目だ”
3. “それに戦地のお父さんはお前の事ばかり心配して居る来る手紙も来る手紙もお前の事ばかりだ”

4. (画中文字)

これから国民は何んといつても体力を養ふことが第一です。丈

夫な体力を養つてこそ将来の日本を背負つてたてるのであります健全なる精神は健全なる身体に宿ると云ひます。部下の兵隊も余暇があれば銃剣術をして明日の英気を養つて居ります世界に誇る我が兵の旺んな精神力はこの武技から生まれ出るのであります。秀雄もどうか学業を励むと同時に体力を鍛錬し兵隊を凌ぐ程の逞ましい精神力を養成するやう何卒よき御指導をお願い申し上げますではこれから〇〇に向かつて進發致します戦闘に望むにあたつて特にこの事をお願い申し上げます

5. “秀雄 これがお父さんからの手紙だよ判つたね”

6. “日本はこれからどしく發展するそしてその大陸に活躍すべき者

【7頁】

7. はお前達少年だからしつかりやつてくれおちいさんからも頼む“秀雄さんお母さんからもお願いしますよ体を鍛へて立派な人になつて下さいね”

8. “お爺さんお母さん僕きつと強い立派な人間になります”

9. “お父さん僕きつと強くなります”

10. “「札」三歩前へ!!” 抜け刀 始め!

11. “秀雄さん早くお寝みなさい逸いのよ……”

12. “愈々今期紅白試合の晴れの日も切迫しました来るべき紅白試合には強敵と謂へども怖れず強敵と謂へども侮らず正々堂々と試合をするやうに望みます”

13. (画中文字)

十月二十七日

毎朝原ツパに出て一人で稽古をするとても良い□□だ何も考へずに一生懸命入る

14. (画中文字)

十一月十日

腕が幾らか上がったやうにも思へるそれより身体が丈夫になつて行くのが自分にも判るお父さんはやつぱり偉いと思ふ“

15. (画中文字)

十一月二十一日

どうにか皆に追ひついて来たやうだ。たゞ岩田君には敵はない紅白試合も段々ちかづいて来る

16. “さあ元気で来い……”

17. “御隠居さんお早うござい……”

【8頁】

第四卷

1. 剣道紅白試合舉行

2. “お母さんく川上君が勝つた川上君が勝つたんだよ……”
3. “よかつたわねえ”
4. “秀雄よく勝つたのう 偉いぞそれでこそ日本の兵隊さんになれるお父さんもさぞ喜ぶことだらう”
5. “岩田お前泣いて居たネどうして泣いて居たんだまさか試合に負けたからつて泣いて居たんぢやあるまいナ そんな生徒は剣道部には居ない筈だ”
6. “負けたら潔くあきらめもつと強くなるやうに一生懸命勉強するんだそれが男のする事だ”
7. “先生僕が悪かつたのですよく判りました”
8. “判つてくれたか先生もうれしいよ”
9. “僕これから一生懸命勉強します”
10. “川上君、村井君本当に御免ね僕いじめたりしてわるかつた”
11. “いゝんだよあんな事かまやしないんだよねえ村井君!!”
12. “それよりこれからみんなもつと仲善くしやうよそして大きくなつてお国のために尽すんだ”
13. “うん僕だつてきつと立派な人間になるよ”
14. 少年武士道

終

【データ採録者：藤井靖幸】【校正：森田健嗣】